

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

平成25年2月25日  
国土交通省中部地方整備局  
庄内川河川事務所

## ※ 今年度、12,870名の皆様に小里川ダムを 見学していただきました

※H24年度 1月末までの集計

～昨年度一年間の来場者数を超えました～

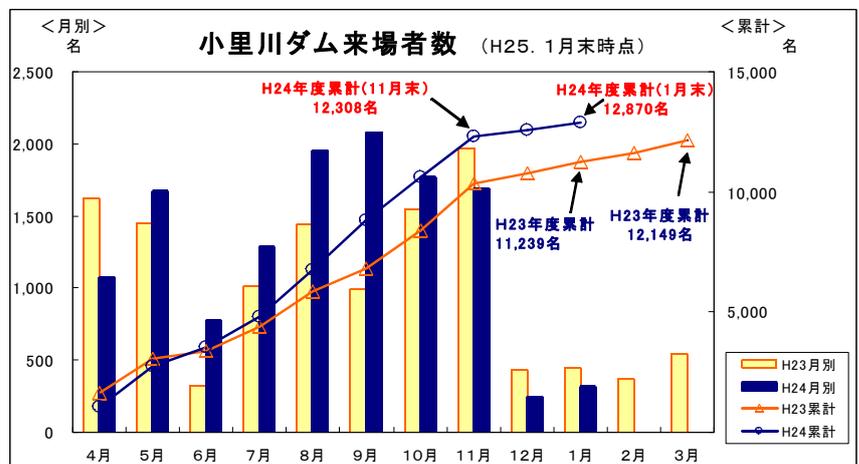
小里川ダムへの今年度の来場者数が11月末で、昨年度（23年度）1年間の12,149名を超え、11月末現在で12,870名に達しました。たくさんの方にダムを見学していただき、ありがとうございました。前年度の同期間と比べ1.15倍の増加です。多いときには1日で300名を超える日もありました。

小里川ダムは、中部で唯一、平日・土日・祝日を問わず堤体内部を自由に見学できるダムで、事前連絡をいただければ、随時、見学会を開催しています。堤体内が夏は涼しく冬は暖かいなどの魅力もあり、これらが来場者数の増加につながったものと考えられます。

小里川ダムでは、それぞれの季節にしか味わえないダムの魅力を紹介するとともに、ダムのしくみや役割を理解していただく防災広報に努めています。引き続き、ダム及びダム周辺の魅力を多くの方に知っていただけるよう情報を発信していきます。

### 1. 今年度の来場者数

昨年度と比べ、5月以降、夏から紅葉の時期にかけ来場者が多くなっています。今冬の厳寒の影響もあってか、冬期は来場者が減少しましたが、11月末の累計では昨年度より1,631名多くなりました。一日平均では、42名の利用となっています。



### 2. 小里川ダムの見学会の様子を別紙1に掲載しました。

### 3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会

#### 【問い合わせ先】

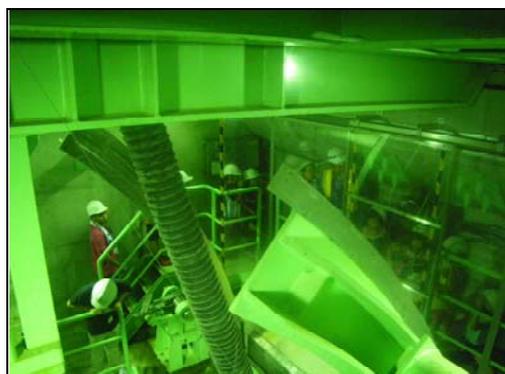
庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所長 中島 一郎  
電話 (0573) 59-0056 (直通)  
FAX (0573) 59-0058

## 別紙 1

### 平成24年度 小里川ダムの見学会 実施状況



小里川ダム見学会[7月]  
普段は入れない長い監査廊を通り、ダム内部の温度（涼しさ）を体験



瑞浪市稲津公民館 ふるさと探検隊[8月]  
ダムのゲート室に入り、ゲートを間近に見る



愛知県大治町 はるっこ探検隊[8月]  
操作室でダムの操作について説明を聞く



上矢作町ホームステイでのモンゴル国の  
子供たち[10月]  
ペットボトルを使ったダムの洪水調節実験で、  
ダムのしくみを学ぶ



冬の魅力を活かした旬な現場見学会  
（瑞浪市立陶小学校3年生）[1月]  
ダム湖岸の崩壊斜面对策として施工している  
アンカー工のしくみについて、模型を使った  
説明を聞く



冬の魅力を活かした旬な現場見学会  
（瑞浪市立陶中学校2年生）[1月]  
来場記念にアンカーの受圧板にメッセージを  
書き込んでもらい、このアンカーが現地に施  
工されました